

## RS1 を搭載した ZEEG 筐体の販売が 10機種ならびに10万台を突破！

株式会社デジタルメディアプロフェッショナル(本社: 東京都中野区、代表取締役社長 大澤剛、以下 DMP)は、株式会社バンダイナムコセブンズ(本社: 東京都品川区、代表取締役社長 金子 敬幸)と DMP が共同開発したエンターテインメント画像処理プロセッサ「RS1」を搭載した株式会社ジグ(本社: 東京都品川区、代表取締役 星野 渉)の遊技機(以下「ZEEG 筐体」)の販売の累計が10機種ならびに10万台を突破したことをお知らせします。

RS1 は、株式会社バンダイナムコセブンズの遊技機におけるノウハウと DMP のグラフィックス技術を融合することによって、遊技機業界で初めてリアルタイム 3D エンジンと高性能・高圧縮動画エンジンをワンチップに統合したエンターテインメント画像処理プロセッサで、ZEEG 筐体のサブ制御システム「HAYABUSA-ZEEG(RS1)」の中核部品として採用されています。ZEEG 筐体の製品ラインナップは <https://www.zeeg.jp/product/> を参照ください。

DMP は、今後も RS1 の提供を通じて、お客様のビジネス拡大に貢献して参ります。

株式会社ジグ 代表取締役社長 星野歩様コメント

「エンターテインメント性の向上と 2D タイトルと 3D タイトルの部品共通化を両立することを目的としたサブ制御基板 HAYABUSA-ZEEG(RS1)を実現しました。複数メーカー様に採用頂きようやく目に見える成果として発表できるタイミングになりました。この HAYABUSA-ZEEG(RS1)を搭載した各種筐体を弊社主力商品として積極的に拡販することで、新たなエンターテインメント体験の創出に様々な方々と一緒に取り組んでいきたいと考えています」

株式会社バンダイナムコセブンズ 代表取締役社長 金子敬幸様のコメント

「DMP 社と共同開発した RS1 が、ZEEG 筐体のサブ制御システム「HAYABUSA-ZEEG(RS1)」として採用され大変うれしく思います。弊社は「面白い」ものをつなぎ合わせ、お客様に感動と興奮を提供したいと考えており、今までエンターテインメント分野で蓄積してきた技術力やノウハウ、IP を RS1/HAYABUSA とつなぎ合わせることで、新たなエンターテインメントの創造に貢献して参ります」

DMP 代表取締役社長 大澤剛のコメント

「この度、当社 RS1 をご採用いただいた ZEEG 筐体の販売が10機種ならびに10万台を超えました。遊技機の基幹部品として RS1 をご利用いただき心より感謝しております。当社は、RS1 を搭載した ZEEG 筐体の遊技機業界への普及を今後もしっかりサポートして参ります」

■ 株式会社 デジタルメディアプロフェッショナル

DMP は、独自開発した組込機器向け 2D/3D グラフィックス技術のハードウェア IP やソフトウェア IP のライセンス、ならびにこれらの IP を搭載したグラフィックス LSI 事業を展開する研究開発型のファブレス半導体ベンダーです。近年は AI 分野において世界をリードする「AI Computing Company」となるべく、AI プロセッサ IP、ハード/ソフト製品、サービスを含む幅広いポートフォリオと独自に構築した AI エコシステムを通じたソリューションの提供を行っております。

©2022 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル DMP、DMP ロゴ、株式会社デジタルメディアプロフェッショナルの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社デジタルメディアプロフェッショナル

セールス&マーケティング部 梅田宗敬

TEL:03-6454-0450

e-mail:info\_06@dmprof.com

Web サイト: <https://www.dmprof.com/jp/contact/>